



オーウェンス コーニング 行動規範

誠実さをもって持続可能な未来をつくる



チームの皆さんへ

オーウェンスコーニングは、当社の従業員と製品が世界をより良い場所にしていると考えています。これは当社の真に重要な目的です。私たち一人ひとりが、日々の業務や行動の中で、常にこの目的を達成できるよう取り組んでいます。

当社は成長する過程で、グローバルチームが当社の原則に基づいて業務を行えるよう、使命、目的、価値観を進化させてきました。当社は事業の規模、事業を運営している国、サービス提供先の利害関係者にかかわらず、常に最も高い誠実さをもって、適用法を遵守しながら事業を行うよう努めています。

当社はグローバルでありながらも、人間らしさを失うことはありません。「思いやり」、「好奇心」、「協力」、「コミット」という価値観が、当社の行動と意思決定の指針となっています。当社はこれらの指針がもたらす価値や行動によって、信頼を獲得するとともに、顧客、地域社会、利害関係者の成功を後押ししてきました。

この行動規範は当社の使命と目的にかける姿勢を表すものであると同時に、妥協のない規範遵守という伝統に従った結果でもあります。また、行動規範には、当社が材料のイノベーションを通じて行っている持続可能な未来の構築と拡大における、当社の製品、ソリューション、従業員の多様性の高まりも反映されています。

これまでの皆さんの取り組みに感謝します。引き続き、倫理的な業務慣行というオーウェンスコーニングの伝統を推進してください。この行動規範をよく読み、今後も勤勉さをもって当社の価値観や法律に沿って行動してください。

ブライアン チェンバース
会長兼CEO

当社の 使命

材料のイノベーションを
通じて持続可能な
未来をつくる

当社の 目的

当社の従業員と製品が
世界をより良い場所にする

当社の 価値観

グローバルでありながらも
人間らしさを失わない

思いやり
好奇心
協力
コミット



当社の価値観を 行動の指針にする

従業員の衛生、安全、環境、そしてお互いを
思いやることを大切にします。

法律を遵守し、高い誠実さをもって行動すること
を**コミット**します。

お互いに**協力**し合い、相手を尊重し、透明性を
確保します。

私たちは**好奇心**旺盛なイノベーターであると
同時に、企業秘密や資産を保護します。

目次

| | | | |
|---|----|--|----|
| はじめに | 6 | 贈答品、娯楽、旅行 | 20 |
| 原則に基づいた意思決定 | 7 | 取引規制と輸出入管理 | 21 |
| オープンな報告および報復禁止 | 8 | インサイダー取引 | 22 |
| 報告書作成後の流れ | 9 | 契約管理、記録管理 | 23 |
| マネージャーへの期待 | 10 | 正確な財務報告 | 23 |
| 衛生、安全、環境、そしてお互いを思いやる | 11 | お互いに協力し合い、相手を尊重し、透明性を確保する | 24 |
| 職場の安全確保 | 12 | 差別の禁止とハラスメントの防止 | 25 |
| 環境に関する法律および規制 | 13 | 利益相反 | 26 |
| 製品管理 | 13 | 政治献金 | 27 |
| サステナビリティ | 14 | 外部コミュニケーション | 27 |
| 地域社会への関与と慈善事業への寄付 | 14 | 好奇心旺盛なイノベーターであると同時に、 企業秘密や資産を保護する | 28 |
| 人権 | 14 | 機密情報と知的財産 | 29 |
| 評価する文化、インクルージョンと多様性 | 15 | 会社資産の保護 | 30 |
| 法律を遵守し、高い誠実さをもって行動することを コミットする | 16 | 情報システムとサイバーセキュリティ | 30 |
| 公正な競争 | 17 | データ機密性 | 30 |
| 汚職防止 | 18 | リソース | 31 |
| マネーロンダリング防止 | 19 | | |

はじめに



高い誠実さと倫理的なビジネス行動

当社では、誠実な事業遂行に誇りを持っています。当社の倫理的なビジネス行動に対する評判は、顧客、パートナー、投資家、政府との相互の信頼関係を構築および維持するうえで役立っています。合法的かつ誠実な行動は、当社の使命と目的を達成するための基礎を成しています。

行動規範(以後、「規範」)は当社の価値観を表しており、時に明白でない、困難な意思決定を行う際に役立ちます。この規範で全ての状況に対処できるわけではありません。より詳細な指針が必要な場合に備えて、規範には更なる情報やアドバイスを提供できるスタッフや方針が参照先として記載されています。

全員に適用される当社の規範

当社の規範とビジネス行動ポリシーは、職位、国、事業部門や子会社に関係なく、オーウェンスコーニングの全ての個人に適用されます。当社の規範や価値観に反する行動を取った従業員は、解雇を含む懲戒処分の対象となる場合があります。

当社は、サプライヤーを含むパートナーが、この規範に記載された価値観に沿って当社とビジネスを行うことを期待しています。

当社の規範およびそれを支える方針に加えて、当社は事業に適用される法律や規則を知り、それに従う責任があります。現地の法律と当社の方針の間に矛盾がある場合は、法務部の指導を仰いでください。



当社の価値観を倫理的なビジネス行動の指針とする

当社の価値観は、日々誠実にビジネスを行い、信頼を築くための永続的な原則を提供します。同時に、当社のアイデンティティと行動指針の枠組を示します。

- 従業員の衛生、安全、環境、そしてお互いを**思いやる**ことを大切にします。
- 法律を遵守し、高い誠実さをもって行動することを**コミット**します。
- お互いに**協力**し合い、相手を尊重し、透明性を確保します。
- 私たちは**好奇心**旺盛なイノベーターであると同時に、当社の秘密や資産を保護します。



原則に基づいた決定を下すことで信頼を得る

当社は、特に倫理的な行動について疑問や懸念がある場合には、各人が業務や行動について個人的責任を果たすべきと考えています。対応方法が不明な場合は、規範および当社方針などのリソースを参照してください。

どのような行動をとっていくべきか、依然として明確でない場合は、質問する勇気を持ちましょう。私たちはチームです。質問に答え、懸念について協議するために利用できるリソースは多数あります。

行動における原則に基づいた意思決定

状況が複雑な場合は、時間をかけて選択肢を十分に検討します。

- これによって顧客、パートナー、またはチームメイトとの信頼を築けるか、または信頼が損なわれるか？
- これは正しい行動か？
- 自分は正しい意図を持って正直に行動しているか？
- この決断を自信を持って家族に伝えられるか？
- この決断がニュースで報道されたら自分はどう思うか？

懸念のオープンな報告を歓迎する

当社は不正行為に対して迅速な是正措置を取ることで、信頼と評判を維持しています。懸念を提起することで、自分自身と相手、そしてオーウェンスコーニングを守ることができます。

懸念の報告

不正行為を目撃した場合や、不正行為が疑われる場合は、それを報告する義務があります。懸念を報告する際には、以下の点に留意してください。

- 全てを詳しく報告する必要はありませんが、可能な限り全ての情報を提供することで、会社が徹底的な調査をしやすくなります。
- 法律で認められている場合は、匿名で懸念を報告することができます。
- 自分にとって最も報告しやすい方法で報告できます。
- 当社は報告者の秘密を保護するために最善を尽くします。

報復に対する方針

報告、調査、および建設的な批判は、オーウェンスコーニングを素晴らしい職場にするうえで重要な役割を果たします。オープンな報告は、私たちがお互いに信頼関係を築いていることを示します。当社は、誠意をもって報告を行ったり調査に参加した全ての人を保護するよう取り組んでいます。

オーウェンスコーニングではいかなる形の報復、ハラスメント、差別行為も許されません。



「誠意をもって」とは、報告や調査への協力において、知っている全ての情報を正直に提供することを意味します。後で誤解だとわかった場合や、報告対象の出来事が法律、方針、または規範に違反していないとオーウェンスコーニングが判断した場合も、特に問題はありません。

懸念の報告方法

信頼できる部署やリーダーへの相談:

- 上司や他のマネージャー
- 人事
- 法務部
- ビジネス行動評議会のメンバー

BCCヘルプラインポータル: <http://helpline.owenscorning.com>

電子メール: helpline@owenscorning.com

郵送:

OC Ethical Conduct Helpline
Office of the General Counsel
One Owens Corning Parkway
Toledo, OH 43659

BCCヘルプラインへの電話:

| | |
|-------------|----------------|
| Belgium | 0800 27 127 |
| Brazil | 0800 580 0576 |
| Canada | 844-787-0337 |
| China | 400-120-3103 |
| Czech Rep. | 800100102 |
| Finland | 0800 418658 |
| France | 0805 98 55 85 |
| Germany | 0800 0826762 |
| India | 011 7181 7038 |
| Italy | 800931282 |
| Korea | 82744868 |
| Lithuania | 880080042 |
| Mexico | 800 872 1675 |
| Netherlands | 0800 0226254 |
| Poland | 800005214 |
| Singapore | 8004922548 |
| Spain | 900876829 |
| Sweden | 020 12 77 01 |
| UK | 0808 281 3446 |
| USA | 1-844-787-0337 |



その他の国の電話番号を確認するには
<http://helpline.owenscorning.com>にアクセスするか、
上記のQRコードをスキャンしてください

報告書作成後の流れ

懸念を報告するには勇気が必要であり、簡単にできない場合もあります。そのため、当社では全ての不正行為の報告を真剣に受け止めています。報告を行うことで、次のことを期待できます。

- 当社は直ちに懸念を把握し、問題を是正し、将来の発生を防ぎます。
- 当社は、可能な限り調査の一貫性、包括性、機密性を保てるよう努力します。
- 当社は現地の適用法を遵守し、必要に応じて現地のリソースと連携します。
- 全ての従業員は、不正行為の可能性に関するあらゆる調査について、協力の要請がある場合にはこれに応えるよう期待されています。
- 報告を行う際には、当社があらゆる問題を解決できるよう可能な限り詳細な情報を提供することが求められます。
- 調査の結果、不正行為があったことが明らかになった場合は、当社は必要に応じて法に基づいて対応を取ります。これにはトレーニングおよび/または解雇を含む懲戒処分が含まれます。
- 該当者はまた、法律違反により民事または刑事訴追の対象になる場合もあります。



Q: 同僚から、当社が提供を受けたことのないサービスの請求書を提出するよう依頼されました。疑わしいと思うのですが、これが不正行為にあたるか確信がありません。誰かをトラブルに巻き込みたくないのですが、どうすればよいですか？

A: 事実を全てつかんでいない状態で懸念を報告することは簡単ではありません。マネージャー、または人事部や法務部などの信頼できるアドバイザーと懸念を共有してください。事実の確認や、必要な場合は徹底的な調査を行うことで、それが単なる誤解なのか、実際に不正行為であるのかを特定することができます。希望する場合はBCCヘルプラインを通じて匿名で報告することも可能です。匿名で報告する場合は、当社が徹底的かつ公正な調査を行えるようできる限り詳細な情報を提供してください。

懸念を報告することは、当社が不正行為を発見するだけでなく、プロセスや手順を改善して誤解や不正行為を削減したり、将来の発生を防止したりするための機会を見つけるのにも役立ちます。

当社では、誠意をもって懸念を報告したことに対する報復は決して容認されません。また、報告内容が誤りであった場合も報告者は保護されます。

BCCヘルプラインに電話をかける場合

誠意をもって疑問や懸念を報告することは、当社が意図的な、または意図的でない不正行為を行うことを防止するのに役立ちます。

1. 電話には独立した第三者サービスが応答します。
2. サービスの担当者が懸念の詳細について質問したうえで、報告IDを伝えます。このIDを使って、報告のステータスを確認できます。現地の法律で認められている場合は、匿名で報告することができます。
3. サービスの担当者は、新しい疑問または懸念に関する報告を受けたことをオーウェンスコーニングのBCCチームに通知します。
4. BCCチームは、内部の専門家および現地のリソースと連携して、報告された疑問や懸念を解決または調査します。報告者が連絡先情報を提供している場合は、事象をより正確に把握したり、追加情報の提供を依頼したりするために、報告者に連絡することもあります。
5. 調査が完了した時点で、適切な措置が講じられます。調査のプロセスおよび調査に参加した人の秘密を守るため、当社は解決策の詳細情報を共有できない場合があります。

マネージャーへの更なる期待

オーウェンスコーニングで管理職に就いていることは、更なる責任を引き受けていることを意味します。当社はマネージャーに対して、リーダーシップとチームワークへの力強い取り組みを示すよう求めます。

あなたがマネージャーの場合、以下を行わなくてはなりません。

- 全従業員が行動規範やその他の当社方針、適用法を知り、理解できるように手本を示す。
- 他の従業員が気軽に質問や報告を行えるように、風通しの良い環境を作る。
- 従業員からの報告を、適切なリソースに速やかに送る。
- トレーニングおよびキャリア開発を推進する。
- 不正会計、贈賄、違法な価格操作のおそれがある場合は、速やかにビジネス行動評議会長に報告する。



マネージャーが懸念に対処する方法

懸念が提起された場合は、次のように対処します。

- 集中して注意深く耳を傾けます。
- 報告者にお礼を述べます。報告は困難な行為であり、当社にとって非常に重要であることに留意してください。
- 受け答えは敬意をもって行い、内容に同意できない場合でも、全ての懸念を真剣に受け止めます。
- 問題の解決に努める意思があることを示します。
- 報告者の秘密を守るための手段を講じます。具体的には、知る必要のない人に報告内容について話さないようにします。

マネージャーとして、自分で問題を解決できると思うかもしれませんが、当社の規範や方針、または法律に対する違反についての懸念が報告されたことをBCCにエスカレーションしてください。

質問がある場合や、問題を自分で解決できるか、または解決すべきかどうか分からない場合は、人事部のパートナーまたは法務部スタッフに相談してください。



衛生、安全、環境、 そしてお互いを思いやる

当社は、当社の従業員と製品が世界をより良い場所に行っていると考えています。安全性を考慮した慣行、環境規制の遵守、持続可能な未来の創造という当社の使命について、当社が妥協することはありません。

安全で衛生的な職場

当社は、安全で衛生的な職場環境の実現を最優先しています。製造施設、オフィス、自宅のどこで勤務する場合でも、私たち一人ひとりが、業務に適用される衛生と安全に関する法律、規則、規制、手順を全て遵守する責任を負っています。

以下のように考えています。

- 回避できない事故は存在しない
- 安全は私たち全員の責任である
- 安全な職場環境は雇用条件に含まれる

全ての従業員、請負業者、訪問者は常に安全と衛生を意識し、以下を行う必要があります。

- どんなに小さなものであっても、業務関連の怪我、応急処置、病気、ニアミス、または危険な状況について、全て速やかに報告します。
- 事故防止のため、常に周囲の環境に対して細心の注意を払います。

詳細については、マネージャーに質問するか、または**環境、衛生、安全および製品管理に関するポリシー**を参照してください。

暴力

職場における暴力は許されません。

- 対立や意見の相違は、暴力、脅迫、威嚇によってではなく、必ず丁寧な対話を通じて解決します。
- 懸念される行動を見かけた場合や、暴力、脅迫、威嚇を伴う状況に遭遇した場合はすぐに報告します。
- 自身または他の人の**当面の安全**が脅かされる懸念がある場合は、現地当局に相談します。

薬物とアルコール

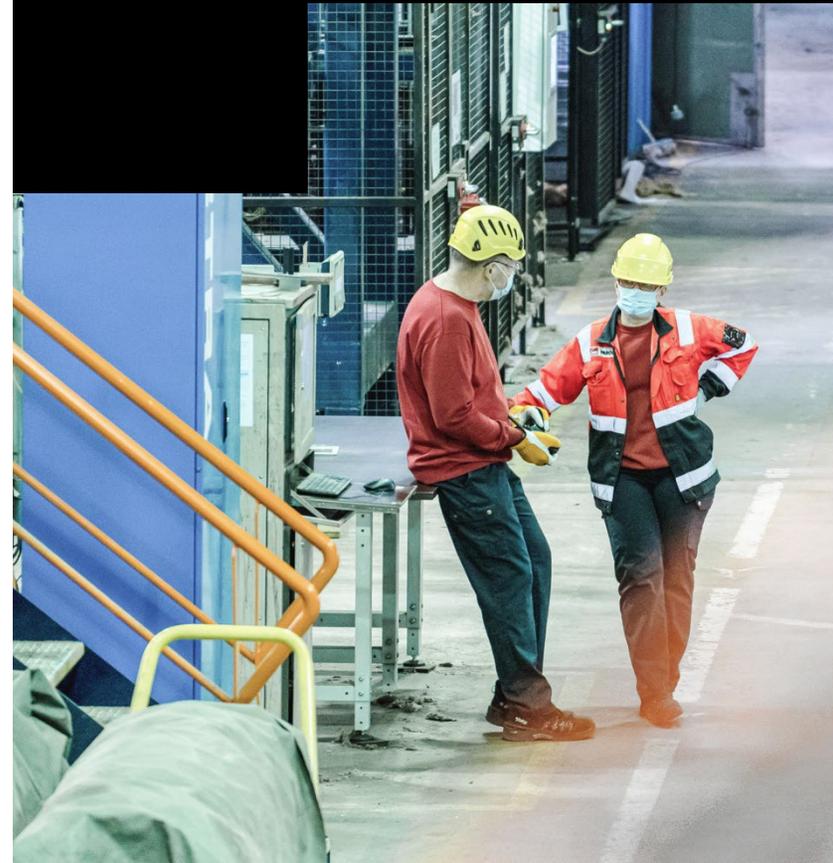
- 明晰な思考を妨げ、判断力を低下させる可能性のあるアルコール、違法薬物、またはその他の薬物の影響下で入社したり、業務を行ったりしてはいけません。
- 処方薬が業務の安全な遂行に与える影響について医師に確認し、懸念事項をマネージャーに伝えてください。

行動における原則に基づいた意思決定

オーウェンス コーニングは安全を最優先し、怪我や死亡事故が発生しないよう努めています。私たちは、お互いの安全を確保する責任を共有しています。

職場で危険な機器や行動を見かけた場合は、すぐにリーダーまたは現場の安全チームに報告してください。

状況に対して適切な処置が行われない場合は、ビジネス安全リーダーまたはBCCヘルプラインにエスカレーションすることができます。



環境に関する法律および規制

当社は、環境を保護し、当社が事業を行っている地域社会や周囲の世界に好影響を与える文化を育成しています。また、環境にやさしいビジネス慣行を追求し、継続的にEHSパフォーマンスの向上に取り組んでいます。

- 適用法、規制、当社の環境管理システム、その他のEHS基準やガイドラインを全て遵守しています。
- 新製品または変更製品、新規または修正製法が、当社の環境サステナビリティの目標に沿ったものになるようにしています。
- 利害関係者と地域社会に対して、当社の業績や製品による生活の質への貢献など、製品や事業運営に関する安全性および環境的な側面を理解するために必要な、正確で透明性の高い情報を提供するように努めています。
- 私たち全員が、環境に有害な慣行、危険な慣行、またはオーウェンス コーニングの方針、適用法、その他の規則や規制に準拠していない全ての慣行について報告する義務を負っています。

製品管理

オーウェンス コーニングのProduct Stewardshipは、製品の衛生、安全、および環境への影響を管理して、当社の製品が安全に製造され、使用でき、期待どおりに機能することを保証します。ここではすべての製品を次の項目で評価する必要があります。

- 健康、安全、環境に関する規定および規制
- 品質
- パフォーマンス

Product Stewardshipは、オーウェンス コーニングの持続可能性への取り組みもサポートしています。

Product Stewardshipの審査は、オーウェンス コーニングの**環境、衛生、安全、および Product Stewardship**ポリシーのすべての要素を対象としています。



サステナビリティ

当社のサステナビリティの目標は、次の3つの重要な柱に基づいています。

- 製品ハンドプリントの増大。当社の製品が世界に与えるプラスの影響を拡大できるよう努めています。
- 環境フットプリントの削減。当社の事業が環境に与えるマイナスの影響を制限することを目指しています。
- 社会的ハンドプリントの増大。人々が安全、健康、幸福な、人間の尊厳に満ちた生活を送れるように努力しています。

当社は、2030年までに差し引きでプラスの影響を与える企業になる、という意欲的な目標を設定しました。そのためには、当社の従業員や製品が与えるプラスの影響(ハンドプリント)が、事業運営によるフットプリントを上回る必要があります。当社は製品ハンドプリントの倍増と環境フットプリントの半減に取り組むとともに、怪我やライフスタイルに起因する病気の根絶、インクルージョンと多様性の推進のほか、私たちが働き、暮らす地域社会の改善にも努めています。

[詳しくは、オーウェンス コーニングのサステナビリティに関するウェブサイトをご覧ください。](#)



変化の実現に向けて自ら行動する

- 職場や自宅でリサイクルプログラムやその他の廃棄物プログラムを利用します。
- カープール、自転車通勤、公共交通機関の使用などによってフットプリントを削減します。
- リーダーやサステナビリティチームのメンバーと、ハンドプリントを増やすためのアイデアを共有します。

地域社会への関与と慈善事業への寄付

当社は、私たちが暮らし、働く地域社会を改善するための活動に取り組んでいます。また、地域社会を強化するイニシアチブを支援し、従業員がそうした取り組みに関与することを奨励しています。

- 業務外で慈善活動にボランティアとして参加する場合は、利益相反を回避してください。また、事前に承認を得ることなく業務時間や会社のリソースを使用しないでください。
- オーウェンス コーニングを代表して慈善寄付を行う場合は、コミュニティ関連問題部門の承認を得てください。

詳細については、当社の[出張、接待、経費に関するポリシー](#)を参照してください。

人権

当社が使命を果たすには、当社が法律を遵守し、事業を行っている国の慣習を尊重していることを、政府や地域社会に理解してもらう必要があります。当社は地球市民として、人権擁護に取り組んでいます。この取り組みはサプライヤーを含む当社のバリューチェーン全体に広がっており、当社の[人権ポリシー](#)にも表明されています。



評価する文化の育成

当社は、全ての従業員の意見に耳を傾け、それぞれの意見が当社の成功に貢献した度合いによって従業員を評価すべきであると考えています。

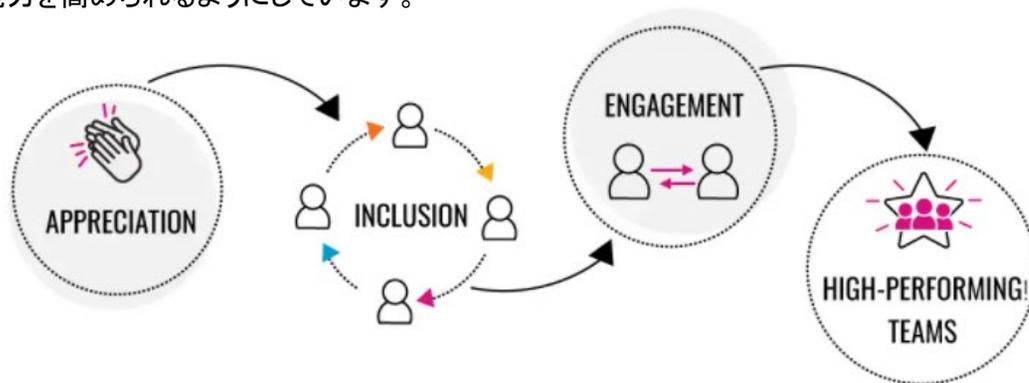
- 調査と当社の経験から、多様性のある、積極的なチームの業績が最も高いことがわかっています。
- 積極的な従業員は、企業が成功するために不可欠な存在です。
- 積極的な関与は、自分が受け入れられ、評価されていると感じている従業員によって行われます。

インクルージョンと多様性

当社は、経歴、文化、人種、性別、性的指向といった、個人を構成するさまざまな特質における多様性を受け入れる職場環境を育みたいと考えています。このような異なる視点を受け入れ、多様な人材を登用することは、業務上の確な意思決定を行うことにつながるとともに、さまざまな市場や業種で事業を運営する各国の顧客に対して革新的なソリューションを提供するための鍵となります。

インクルージョンと多様性に関する当社の戦略は、以下の要素で構成されています。

- **積極的関与の推進** – 無意識の偏見がないか調べ、全ての従業員が歓迎されていると感じられるインクルーシブな環境を整備しています。
- **多様性の促進** – 偏見のない職場環境の提供に取り組んでおり、当社の採用方針にもこの原則が反映されています。全ての従業員のニーズに応えるために、当社のアフィニティグループと能力開発プログラムを活用しています。
- **I&D能力の育成** – インクルージョンと多様性は、1つのジャーニーと考えることができます。I&D専用のツールとリソースを利用して、無意識の偏見を取り除くとともに、インクルーシブなリーダーシップ能力を高められるようにしています。



インクルージョンと多様性に関する当社の目標

- 賃金平等の保証。
- インクルーシブで多様な従業員とリーダーシップチームの育成およびサポート。
- 多様な従業員の維持。
- 内部承継の促進。





法律を遵守し、 高い誠実さをもって 行動することを コミットする

当社は獲得した信頼を大切にするとともに、倫理的に、正直に、適用される全ての法律および規制を遵守しながら、世界中で業務を行っています。

公正な競争 | 汚職防止 | マネーロンダリング防止 | 第三者およびサプライヤーとの協業 | 贈答品、接待、旅行 | 輸出入コンプライアンス | インサイダー取引 | 契約管理 | 記録管理 | 正確な財務報告

公正な競争

当社は、公正な競争と公平な条件は、当社の顧客に利益を与え、当社の製品や価値提案がその価値のみに基づいて成功するための機会を与えてくれるものであると考えています。当社は積極的に競争しつつも、適用される各国の競争法(または「独占禁止法」)を遵守します。

- 当社は、事業を行っている地域に適用される全ての競争/独占禁止法の文言および精神の両方を遵守しています。
- 取引を制限する可能性のある競合企業とは、いかなる契約も締結してはなりません。
- 非公式な契約に基づいていたとしても、競合企業との何らかの調整は、競争法に違反する可能性があります。

競合企業と接する際には、決して以下について討議するべきではありません。

- 領域または顧客の分割
- 特定の製品またはサービスに対する価格の固定
- 製造能力
- 当社が提示する割引、規約、または販売条件
- 特定の顧客またはサプライヤーのボイコット

また、私たち一人ひとりが、会社が定期的実施する独占禁止法関連の研修に参加する義務を負います。

詳細については、**独占禁止法および競争法に関する当社の方針を参照してください。**

行動における原則に基づいた意思決定

競合企業の情報の収集

情報は倫理的に、誠実さをもって入手します。

- できる限り公開されている情報源を使用します。
- 競合企業に対して、業務に関する機密情報の提供を直接要求してはなりません。
- 競合企業について顧客や第三者に尋ねる場合は、誠実に行います。決して業務上の関係を利用して情報を不適切に入手しないでください。
- 競合企業の現従業員や元従業員に対して、業務に関する機密情報の提供を要求してはなりません。



Q: 年次展示会で当社のブースに立ち寄った競合企業の新人販売担当者から、静かな場所でコーヒーでも飲みながらミーティングをしたいとの申し出を受けました。このミーティングに出席すべきかどうかわかりません。出席する場合、注意すべき点がありますか？

A: 一般に、競合企業とのミーティングは避けるべきです。そのようなやり取りは、不正な行為と取られる可能性があります。競合企業の担当者とのやり取りには十分注意し、ビジネス以外の話題(天気やスポーツなど)に限定するようにしてください。日程を決めてミーティングを行う場合は、事前に法務部に相談してください。

競合企業との接触についての開示(CCD)アプリを使って速やかにミーティングの内容(または競合企業とのあらゆる接触)を記録してください。

汚職防止

当社の誠実な行動への取り組みとは、米国海外汚職行為防止法 (FCPA)、英国贈収賄防止法、およびOECD贈収賄防止条約などの、さまざまな地域で適用される腐敗防止法の遵守を意味します。

- 私たちは、ビジネス目標を達成するための手段として不正な支払いを行うことはありません。
- 公務員 (政府所有企業の従業員、政党の候補者、全てのレベルの政府職員を含む) に対して不適切な支払いを行ったり申し出たりすることを違法です。



贈賄、リベート、不適切な支払い

私たちは、常に法律に従い誠意をもって事業を遂行していることに誇りを持っています。贈賄、リベート、その他の不適切な支払いは、当社の価値観に反するものであり、法律に違反しています。

- 当社は贈賄には関与しません。贈賄とは、ビジネスまたはその他の不適切な機会を得る (または維持する) ために、何らかの価値 (慈善寄付、現金、過度の贈答品、旅行、接待など) の提供を行ったり申し出たりすることをいいます。
- 当社はリベートを容認しません。リベートとは、優遇を受けることを目的として、またはそれに対する謝礼として行われる不適切な支払い (または払い戻し) のことです。

円滑化のための支払い

- 円滑化のための支払いとは、ビザの処理などの日常的な政府業務の迅速な処理を目的として、通常は現金により行われる小額の支払いをいいます。
- これらの支出を認めている国もありますが、汚職につながるリスクがあるため、オーウェンスコーニングでは円滑化のための支払いを認めていません。
- そのような支払い、またはその他の不適切な支払いを要求された場合は、その旨を報告し、法務部スタッフの指示を仰いでください。

詳細については、[汚職防止方針をご覧ください](#)。

行動における原則に基づいた意思決定

当社は、政府機関を含む全ての第三者と、オープンで誠実な、透明性の高い関係を構築することに努めています。

政府と協業する場合は、以下のことを守ってください。

- 業務に適用される規則を理解します。
- オーウェンスコーニングの調達プロセスと現行のコンプライアンス義務を統制する適用規則を遵守します。
- 時宜を得た、完全かつ正確な情報を提出します。
- 適用法や当社の規範に適合し、かつ当社の規範または汚職防止方針により義務付けられている事前承認を文書で取得している場合以外は、政府職員に価値の提案や提供を行ってはなりません。

政府による調査と監査:

- 全ての依頼を直ちに法務部に転送します。
- 全面的に協力します。
- 事実即した、完全かつ正確な情報を提供します。

マネーロンダリング防止

マネーロンダリングは、犯罪者やテロリストが、違法行為から得た資金を合法ビジネスを通じて移動することで、資金を合法的なものに見せるために使用するプロセスです。

- 顧客や第三者と協業する際(特に現金の支払いに関わる取引を行う場合)は、適切に判断を下し、細心の注意を払います。
- 全ての取引について背後にいる人物や組織を把握し、合法的なビジネス活動に従事している評判の高い第三者とのみビジネスを行います。
- 疑わしい活動は財務部または法務部に報告します。

第三者およびサプライヤーとの協業

オーウェンスコーニングは、高い誠実さと倫理的なビジネス行動という当社の原則を尊重および遵守する第三者とビジネスを行うよう努めています。



顧客を知る

協業におけるリスク(マネーロンダリング、制裁、汚職など)を評価します。

- 全ての顧客の素性を確認します。
- 顧客の活動の性質を理解します。
- 資金源を確認し、違法行為の兆候がないか注意深くチェックします。



サプライヤーを知る

当社は、第三者による行為に対して責任を負う可能性があります。当社が不適切な支払いを行っていないのと同じように、サプライヤーにも当社と同様の高い倫理基準を要求します。

- 当社がサプライヤー、販売業者、その他代理店に対して行った支払いが合法的であり、違法な目的のために使用されないことを確保するため、第三者デューデリジェンスを実施します。
- 第三者がオーウェンスコーニングの代理として業務を行っている間に汚職行為に関与したことが明らかになった場合、当社は問題を把握して対処するため、速やかに適切な行動をとります。

行動における原則に基づいた意思決定

デューデリジェンスを通じて第三者に責任を課す：

業務で第三者の選択や管理に関与する場合は、デューデリジェンスを行ってください。

- 基本的な権利に配慮し、尊厳と敬意をもって従業員を扱う当社の姿勢を尊重する第三者を選択します。
- 第三者が当社の規範、**サプライヤー行動規範**、および法律を遵守していることを確認します。
- 細心の注意を払います。第三者に責任を課したうえで、行動を監視します。
- 契約違反があった場合は、最も重い場合には契約終了を含め、適切に対処します。
- 当社の規範、**サプライヤー行動規範**、または法律に違反した行動が疑われる場合は、直属の上司に知らせるか、関連する内部のリソース(法務部など)に報告します。



Q: 現地のサプライヤーから、銀行口座の名義を他の国にある別の企業の名前に変更して欲しいとの依頼を受けました。どうすればよいですか？

A: この依頼は「危険」な兆候を示しています。直ちにリーダー、財務部、および法務部に報告してください。

贈答品

取引先との良好な関係を築くために、贈答品を受け渡したり、接待を行ったりすることがあります。贈答品は次のような場合に適切とみなされます。

- 業務上公正かつ客観的な意思決定を行う能力を損ねる(または損ねるような印象を与える)ことがない場合。
- 職務や勤務地に適用されるその他のガイドラインや制限事項を遵守している場合。
- 頻度が低いか、たまにしか行わない場合。

接待

接待は、常に妥当でバランスのとれたものでなければいけません。接待の授受は次のような場合に適切とみなされます。

- 事前に文書による承認を得ている場合(贈答品と接待に関する方針、または現地の規則によりそれが義務付けられている場合のみ)
- 接待が適切な場所および環境において行われ、文化規範を尊重したものである場合。
- 接待が過度でなく、定期的に行われていない場合。

どのような贈答品または接待が容認されるかについて質問がある場合は、直属のマネージャーまたは法務部に相談するか、贈答品と接待に関する方針を参照します。

出張、接待および経費

私たちは、会社の資産やリソースを適切に管理することを任されています。出張時、または経費が発生した場合は、次のことを行う必要があります。

- 必要かつ妥当であり、適切に記録されている経費についてのみ精算を申請します。
- 経費報告書の提出に関する規則と手順を厳守し、適時申請を行います。

詳細については、当社の出張・接待・経費に関する方針および出張および接待に関するガイドラインを参照します。

行動における原則に基づいた意思決定

贈答品や接待の授受を行うことで利益相反が生じたり、汚職と捉えられたりする可能性があります。

贈答品や接待の授受を行う際には、常に以下のことを守ってください。

- 贈答品が「適度」で「慣習的」であること。
- 贈答品の価値がわずかであること。
- 現金または現金同等物(ギフトカードや商品券)の形で贈答の授受を行わないこと。
- 頻繁に、または定期的に行わないこと。
- ビジネスの客観性に対する影響がないこと。

政府職員に対して贈答品、旅行、接待を提供する場合は、汚職防止方針に記載された手順に従う必要があります。



Q: 複数の企業が贈答品としてタブレットデバイスを顧客に提供していると聞いたのですが、これはこの国では高価な贈答品とみなされる可能性があります。どうすればよいですか？

A: 現地または地域の法務部担当者と連携する必要があります。これらの担当者は、適用される現地の規則や法律をあなたが理解し、それに従って行動するための情報を提供してくれる最適なリソースです。また、必要な場合は適切な事前承認を得られるようサポートしてくれます。

輸出入コンプライアンス

当社はグローバル企業として、さまざまな国で事業を行っていますが、これらの国の多くは、貿易制裁を実施したり、国連や欧州連合などの国際機関により実施されている制裁に従っています。

こうした制裁措置では、多くの場合以下のことが制限または禁止されています。

- 特定の国や個人との取引。
- 輸入、輸出、金融取引、または出張。

国際商取引に携わる場合は、当社が事業を行っている国々の最新の法律や規制について理解し、これらに従う必要があります。

輸出入管理

当社は毎日国境を越えて製品や材料の出荷や受け取りを行うとともに、適用される輸出入に関する法律や規制を全て遵守しています。国際的な売買に携わる従業員は特に、国際的な貿易管理法や当社の方針に留意し、これを遵守してください。

ボイコット要求の取り扱い

当社は時々、前述の制裁の対象となっていない特定の国や企業をボイコットするよう依頼を受けることがあります。この種の依頼を受けた場合は、直ちに法務部スタッフに通知すべきです。

国境を越えた取引について質問がある場合は、**輸出入コンプライアンスに関する方針**を参照するか、法務部スタッフに相談してください。

行動における原則に基づいた意思決定

事業を国際的に行う際には、次の基本方針を念頭に置いてください。

- 当社の方針と適用法を遵守します。
- 制限や制裁を受けている個人、法人、地域、国に取引が関与しないことを確認します。
- オーウェンスコーニングが事業を行っている一部の国では、経済的制裁、禁輸措置、その他の適用法が米国とは異なる場合があることを理解します。詳細については、法務部の指導を仰いでください。
- 手続きを進める前に、機器、ハードウェア、ソフトウェア、技術、またはサービスの輸出分類を見直し、必要な輸出承認書やその他の承認が揃っていることを確認します。
- 取引を完全かつ正確に文書に記録します。



輸出品とは

- 他の国に輸送するあらゆる機器、製品、ソフトウェア、技術、または情報の一部を意味します。
- 他国の市民に対する技術、ソフトウェア、または情報の提供も、その人物の所在地を問わず、輸出とみなされます。

輸入品とは

- ある国から別の国に持ち込む商品を意味します。

インサイダー取引

私たちは、その「内部情報」に基づいて、オーウェンスコーニングまたはその他の企業の株式を売買してはなりません。私たちが保有している可能性のある内部情報がどのようなものを常に意識するべきです。

- 本規範および会社方針への違反に加えて、当社が事業を行う国々には、会社の内部情報を利用した企業株式の取引を取り締まる厳格な法律があります。
- また、他者にヒントを与えることや内部情報の共有も慎む必要があります。
- 他者がその内部情報に基づいて取引を行えば、私たちも責任を問われる可能性があります。
- 内部情報は、公開されるまで保護するように注意しなければなりません。
- これらの制限は、会社株式の市場価値に基づいて利益をあげる全ての取引に適用されます。
- これには直接取引(株式の売買)や、株式の慈善寄付などの取引も含まれます。

詳細については、[インサイダー取引に関する方針およびガイドライン](#)を参照してください。



一般的な内部情報の例

以下のような情報は、重要かつ未公開である場合に内部情報となります。

- 合併、買収、子会社の売却などの重要な商取引の可能性
- 主要な新製品や改良された製品
- 通常でない融資または供与
- 予算と予測
- 予想外の財務結果
- 経営陣の交代



契約管理

オーウェンスコーニングは信頼できるパートナーとして、世界中の顧客やサプライヤーから高い評判を得ています。当社を代表して約束する場合は、必ず約束を守り、期待に応えられるようにする必要があります。契約管理システム(CMS)を使用して、承認を記録し、履行された契約を保存します。

権限レベルに関する方針を遵守してください。この方針では、当社を拘束することになる行動に対する適切な承認(検討および署名)について詳細が述べられています。



正確な財務報告

オーウェンスコーニングは上場企業として、財務報告の整合性を保ち、内部の意思決定をサポートし、株主の信頼に応えられるよう、正確な会計帳簿を保持する必要があります。

- 全ての記録は正直かつ正確に、適切なタイミングで保持および報告する必要があります。
- 内部の会計管理は回避してはなりません。
- 不正確、不完全、または虚偽の項目は直ちに報告および修正する必要があります。

詳細については、**会計記録に関する方針**を参照します。

記録管理

業務記録は、紙の(物理的な)文書とデジタル形式(電子メールやボイスメッセージなど)の両方で作成および保持できます。税務、財務、および法務上の義務をサポートできるよう、記録管理方針と、関連する保持スケジュールに従って記録を保持します。

詳細については、**記録管理方針**をご覧ください。





お互いに協力し合い、 相手を尊重し、透明 性を確保する

当社は、各従業員がチームにもたらす多様な
貢献とバックグラウンドを歓迎しています。
私たちは、従業員がさまざまな違いを単に
容認されるだけでなく、正しく評価されるときに
最も能力を発揮することを理解しています。

差別の禁止とハラスメントの防止

私たちは、お互いの知識や貢献に頼っています。このため、同僚に敬意と尊厳をもって接することは非常に重要です。

- 当社は能力に基づいて均等な機会を提供し、常に地域社会の多様性を反映した職場づくりに努めています。
- 当社は、人種、肌の色、宗教、国籍、年齢、障害、退役軍人であることや兵役に関するステータス、妊娠、性別、性同一性、性的指向、または遺伝情報などの法的に保護されている個人的特徴に基づいた差別やハラスメントを容認しません。
- また、マネージャー、同僚、オーウェンス コーニングの協業相手(サプライヤーや顧客など)のいずれが行うかに関わらず、威嚇的または侮辱的な行動(いじめ)などの不適切なやり取りも許容しません。

ハラスメントの報告

当社の期待は、従業員、顧客、請負業者、ベンダー、求職者との全てのやり取りに適用されます。

- 職場でハラスメントを目撃したら、あなたが標的であるか、他の人が巻き込まれている状況であるかに関わらず、直ちに報告すべきです。
- 直属のマネージャー、人事部、法務部に相談するか、BCCヘルプラインに内密に報告を行うことができます。
- 誠意をもって報告する限り、あなたは常に報復から保護されます。

詳細については、当社の[差別およびハラスメント禁止ポリシーを参照してください](#)。



Q: 私は数か月前に働き始めたのですが、多くの人が私を侮辱するような冗談を言っていることに気づきました。どうすればよいですか？

A: 直属のリーダーまたは人事部のパートナーに相談し、当社の規範、方針、価値観に沿った解決策を見つけてください。



ハラスメントはさまざまな形で行われるが、決して容認されない

ハラスメントには、以下のように他者に対する威嚇、恫喝、または強制を目的とした不適切な行為が含まれる場合があります。

- **言語的なもの:** 脅し、悪口、ののしり、侮蔑的な言葉、否定的なステレオタイプ、不快な冗談など
- **非言語的なもの:** 個人またはグループに対して、からかう、侮辱する、軽く扱う、または敵意を見せるなどのそぶり
- **視覚的なもの:** 下品または侮辱的なポスター、写真、漫画、絵画
- **肉体的なもの:** 不快なボディタッチやスキンシップ

利益相反

オーウェンスコーニングの利益を犠牲にして個人的な利益を推進することは、当社が築き上げてきた信頼を破壊することにつながります。

- 既存の関係を開示したり、不確かな状況についてマネージャー、人事部担当者、または法務部スタッフに報告することで、利益相反の発生を回避します。
- 利益相反に至る可能性のある状況を避けます。さらに重要なのは、それを開示することにより、あらゆる事業取引において不正の発生をなくすことです。

避けるべき一般的な利益相反

親密な人間関係

- 家族、親友、または恋愛関係にある(あった)個人を監督すること。

副業や社外での活動

- 本業に使う時間を奪われ、オーウェンスコーニングに対する忠誠心が損なわれるような、副業や他の組織へのサービスの提供。
- 会社のリソースを相反する利益の推進に使用すること。
- オーウェンスコーニングの競合企業、顧客、またはサプライヤー/ベンダーのために働いたり、これらの相手から支払いを受けること。

経済的利益

- オーウェンスコーニングと競合する、または協業している企業への投資(1%を超える出資率)。

事業機会

- オーウェンスコーニングにおける職務を通じて知った、個人的利益をもたらす可能性のある機会。
- オーウェンスコーニングと競合する可能性のある仕事を始めること。

家族

- オーウェンスコーニングにおけるあなたの職務を通じて、あなたの家族が不当な利益または不適切な利得を得ること。

追加のガイダンスが必要な場合は、**利益相反に関する方針**を参照します。

行動における原則に基づいた意思決定

利益相反開示のガイドライン

- 利益相反が実際に発生している、または発生する可能性がある場合は、それが不適切に見えるだけであっても全て開示します。
- 直ちに開示することで、当社の評判を守り、信頼を獲得し、誤解を避けることができます。
- 利益相反があること自体は必ずしも当社の規範に違反しませんが、開示を怠った場合は違反となります。
- 年次利益相反開示プロセスの実施中は、既存の利益相反を報告し続ける必要があります。

利益相反があると感じる場合、またはその他のオーウェンスコーニング従業員が本方針に違反していると善意による疑いを抱いている場合は、直属のマネージャー、人事部担当者、ビジネス行動評議会のメンバー、または法務部スタッフに相談します。相談を受けた上記の担当者は、調査および解決のため、報告内容を適切な担当者に送ります。



Q: 当工場の取引先のロジスティクス企業が最近倒産しました。私の配偶者とその家族は同様のロジスティクス企業を数年にわたって所有しており、この企業と取引をした場合、料金もこれまでより安くなる見込みです。私はこの企業に参加していないため、配偶者の企業が入札して事業機会を得てもよいでしょうか？

A: あなたが配偶者の企業の直接的な所有権を持っていないとしても、これは利益相反にあたります。利益相反について工場のリーダーに開示し、配偶者のビジネスに関する議論や決定には関与しないようにしてください。

政治献金

政治体制は私たちの選挙プロセスへの参加によって変わることがあると、当社は考えています。政治的な主張や献金は、必ずこうした活動を行う国や地域の法律に従って実施する必要があります。

当社は米国で「より良い政府を実現するための財団 (Better Government Fund)」という名の政治活動委員会を設立することで、従業員がリソースをプールして連邦政府、州政府、および地方自治体レベルでの政治献金を行えるようにしています。

詳細については、当社の**政治献金に関する方針**をご覧ください。

外部コミュニケーション

オーウェンス コーニングが公衆と広くやり取りを行う際に明確かつ統一されたメッセージを伝えられるよう、報道機関、ソーシャルメディアプラットフォーム、投資家との全ての外部コミュニケーションは、必ず適切な担当者が行います。許可されていない限り、オーウェンス コーニングについて公的な声明を発表しないでください。メディアや投資家/アナリストからの依頼は全てコーポレートアフェアーズ部または投資家向け広報に転送します。

ソーシャルメディアの使用

- 投稿した内容がオーウェンス コーニングと自身の評判に影響を与える可能性があるため、投稿時は慎重に判断してください。
- あなたが自分でオーウェンス コーニングの従業員であることを公表するか、そのことが特定される可能性がある場合、投稿および共有する内容を当社の使命、目的、価値観に沿ったものにするべきです。
- 特別に権限を与えられた場合を除き、オーウェンス コーニングを代表して情報を発信することは認められません。
- 機密情報を投稿または共有しないでください。
- ソーシャルメディアでオーウェンス コーニングに関する不適切と思われる投稿を発見した場合は、直属のマネージャーまたはコーポレートアフェアーズ部に報告します。

特定の問題についてメッセージを発信してよいのは誰か、またメッセージが適切かどうかについて質問がある場合は、コーポレートアフェアーズ部の**ソーシャルメディアに関するガイドライン**および**機密情報と知的財産の保護に関する方針**を参照してください。

行動における原則に基づいた意思決定

個人的な政治活動が業務から完全に分離されるようにします。

- 政治活動は、業務時間外に個人的なリソースを使用して行います。
- 個人的な政治献金や政治に関する支出が払い戻されることはありません。
- 承認を得ることなく当社を代表して話すことは避けます。

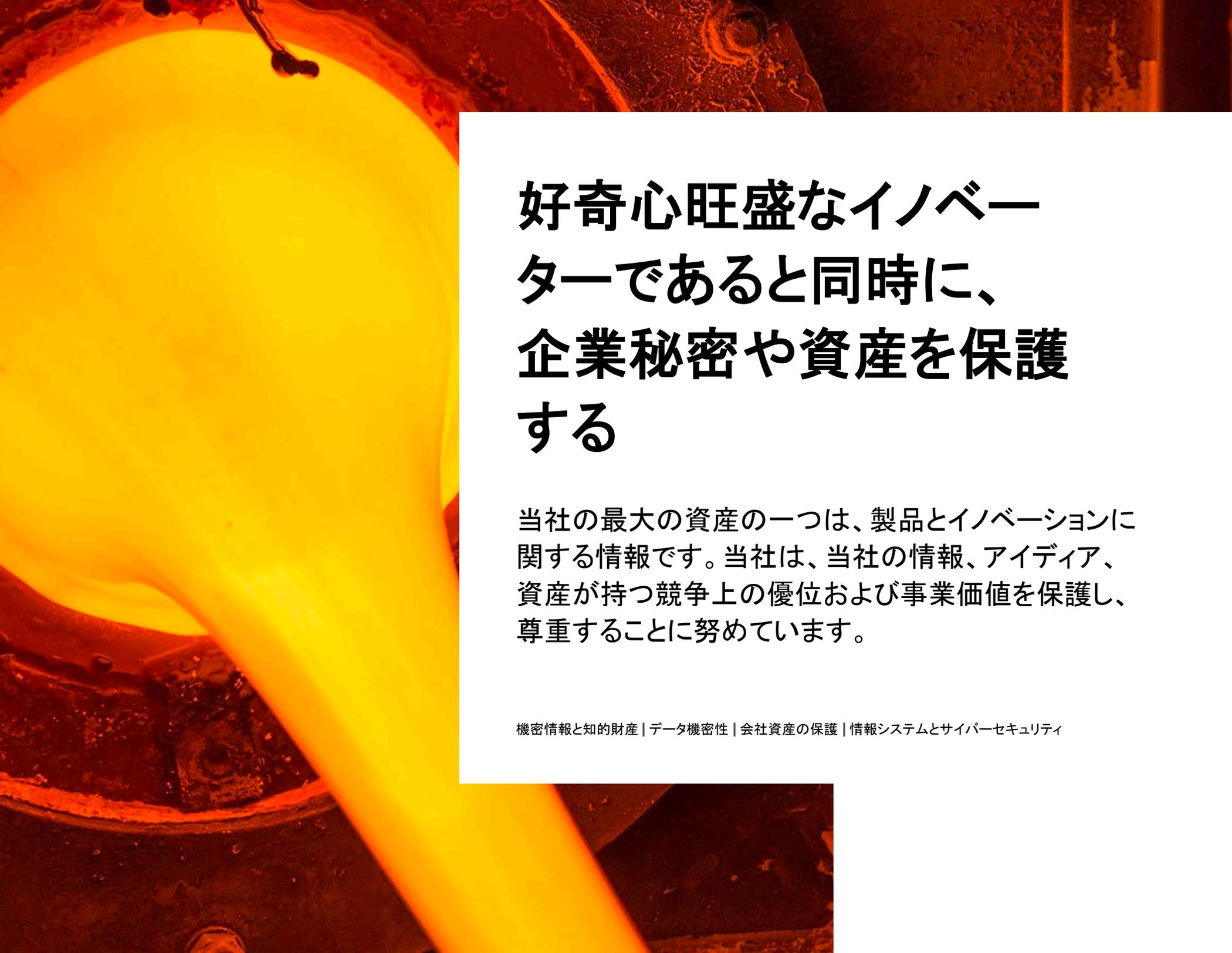
企業による政治活動(ロビー活動を含む)は、米国法およびその他の法律によって規制され、報告を義務付けられています。

- オーウェンス コーニングを代表してロビー活動に参加する際には、事前に政府担当から承認を得ます。



Q: 同僚が個人のソーシャルメディアで侮辱的な発言をしているのを見つけました。その人がオーウェンス コーニングの従業員であることは明らかです。これは会社にとって良くないことではないでしょうか？

A: 私たちには、ソーシャルメディアでの投稿や共有を含むあらゆる場面で個人的な見解を述べる際に、オーウェンス コーニングとしての見解を表明しているのではないことを明確に示す義務があります。不注意によって機密情報を共有してしまう可能性があるため、ソーシャルメディアで業務について発信することは避けるべきです。当社はインクルーシブで敬意に満ちた職場を尊重しており、当社の規範および方針はソーシャルメディアにおける従業員間の活動にも適用されます。オンラインで見かけたオーウェンス コーニングに関する投稿が気になる場合は、直属のマネージャーに相談するか、コーポレートアフェアーズ部または法務部に連絡してください。



好奇心旺盛なイノベーターであると同時に、 企業秘密や資産を保護する

当社の最大の資産の一つは、製品とイノベーションに関する情報です。当社は、当社の情報、アイデア、資産が持つ競争上の優位および事業価値を保護し、尊重することに努めています。

機密情報と知的財産 | データ機密性 | 会社資産の保護 | 情報システムとサイバーセキュリティ

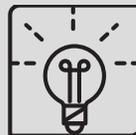
機密情報と知的財産

オーウェンスコーニングの機密情報には、当社の最も重要な資産が多く含まれています。当社のイノベーション、秘密、ノウハウには、多額の投資とチームメイトの長年にわたる努力が反映されています。

私たち全員が、機密情報を保護する責任を共有しており、この責務はオーウェンスコーニングを退職した後も続きます。

- インターネットなどの公開されている情報源から入手した場合を除き、情報は機密とみなします。
- 許可なく機密情報を共有してはなりません。
- 許諾された特許や商標などの知的財産の義務を尊重します。
- 当社は、オーウェンスコーニングの機密情報や個人情報を、同社が提供していない人工知能システムと共有することはありません。
- 他者（以前の勤務先を含む）によって委ねられた情報を尊重しなければなりません。
- オーウェンスコーニングの秘密を自分の個人的な利益のために使用することは決して許されません。

業務上の機密情報の不正使用を特定および報告するには、**機密情報および知的財産の保護に関する方針**を参照してください。



機密情報の一般的な例：

- 製造工程
- 研究開発のアイデアおよび成果物
- 価格またはコスト情報
- 契約および顧客リスト
- 事業計画、戦略または財務情報
- 個人の秘密情報

行動における原則に基づいた意思決定

次の5つのベストプラクティスを実践してナレッジセキュリティを徹底し、「秘密の紛失ゼロ」を目指してください。

1. 適用されるナレッジセキュリティポリシーを読んで把握します。
2. 機密データは会社の承認を受けた場所で共有および保管します。
3. 電子メールやファイルには「機密」のラベルを付けます。
4. 出張時や来客対応時は共有を限定または制限します。
5. 印刷したコピーは適切に破棄します。



Q: ある会議で、新しい技術に関する業務について話すよう依頼されました。この依頼を受けてもよいですか？

A: それがオーウェンスコーニングにとって有益な機会であるかどうか、リーダーに確認してください。有益な機会と判断された場合は、知的財産担当弁護士と連携し、共有する情報を精査してください。

会社資産の保護

オーウェンス コーニングは、当社が成功し、市場で競争するために不可欠なさまざまな資産を所有しています。これには機密情報や情報システムのほか、物理的な資産（施設、車両、機器、コンピュータシステム、リソース、記録物）も含まれます。

- 当社は、資産を正当な業務目的のために使用し、注意して取り扱います。
- 当社は、資産を盗難、廃棄、不正使用から保護します。

情報システムとサイバーセキュリティ

電子的な資産および情報システムは、賢明かつ慎重に使用する必要があります。個人的な使用は制限し、慎重に判断する必要があります。当社のシステムを使用して作成、保存、ダウンロード、送信、受信されたデータは全て当社の財産であり、法律で認められる場合はいつでも調査される可能性があります。

オーウェンス コーニングの技術または電子通信の不正使用が確認された場合、またはその疑いがある場合は、直ちに直属のマネージャーまたは情報システム部門のリソースに報告してください。

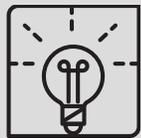
詳細については、**情報システムおよび物理的資産の保護に関する方針**を参照してください。

データ機密性

オーウェンス コーニングは、世界規模で個人データの保護に取り組んでいます。

- 当社は、当社が事業を行っている国で適用されるデータ保護に関する全ての法律、規則、規制を遵守します。
- 当社は、個人データの収集、共有、および使用方法に関して透明性を確保します。
- 当社は、所有している個人情報に安全に保護します。
- 当社は、データ主体の権利を尊重します。

当社の**データ機密性に関する方針**および**機密性に関する通知**を参照してください。



個人データとは

個人データを構成する要素は国や地域によって異なります。個人データの例として以下のような項目が挙げられます。

- 姓名
- 職歴
- 銀行口座情報
- クレジットカード番号
- カスタマーサービスの電話の音声録音

行動における原則に基づいた意思決定

責任ある技術の使用:

会社のコンピュータリソース、ネットワーク、インターネットサービス、電子メールシステムは責任を持って使用します。

- 全ての方針、手順、指針、および法律を遵守します。
- 複雑なパスワードを使用し、パスワードを安全に保管します。
- 威嚇的なデータ、わいせつなデータ、または差別的なデータへのアクセス、保存、送信は決して行ってはなりません。
- 離席時はワークステーションをロックします。
- オーウェンス コーニングの指示に従いセキュリティソフトウェアのインストールおよびアップデートを行います。
- 自動アップデートを妨げないでください。
- 個人的な電子メール、個人的なアプリ、またはソーシャルメディアを使用して会社の業務を行ってはなりません。
- 承認を受けていないインターネットサービスやクラウドサービスに会社の情報を保存してはなりません。これらのサービスは保護されていないか、不正なユーザーにアクセスされる可能性があります。

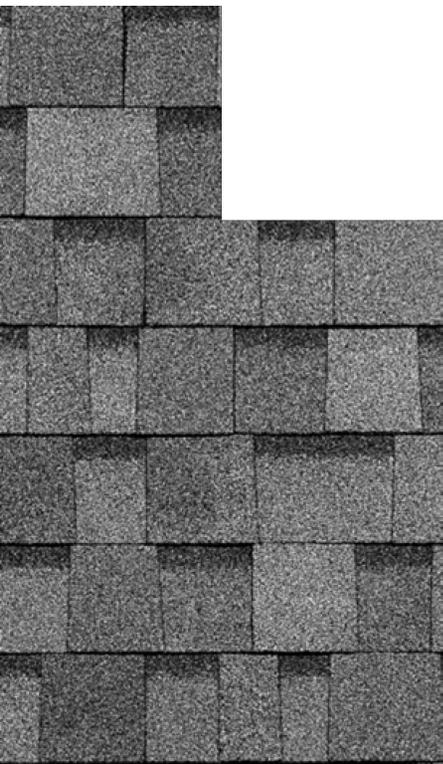
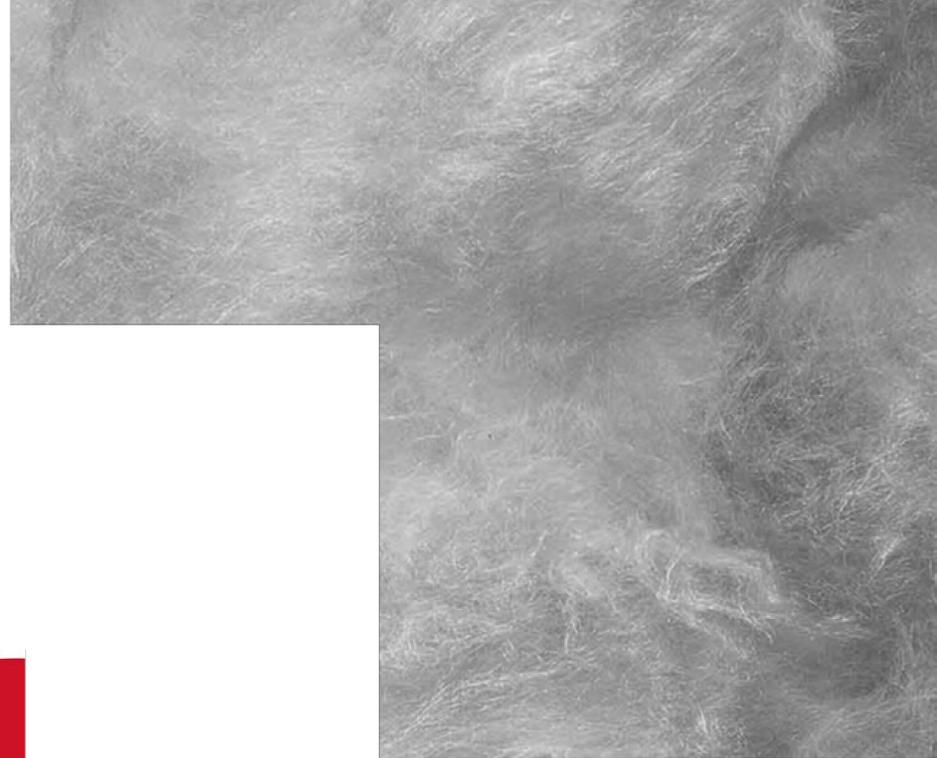
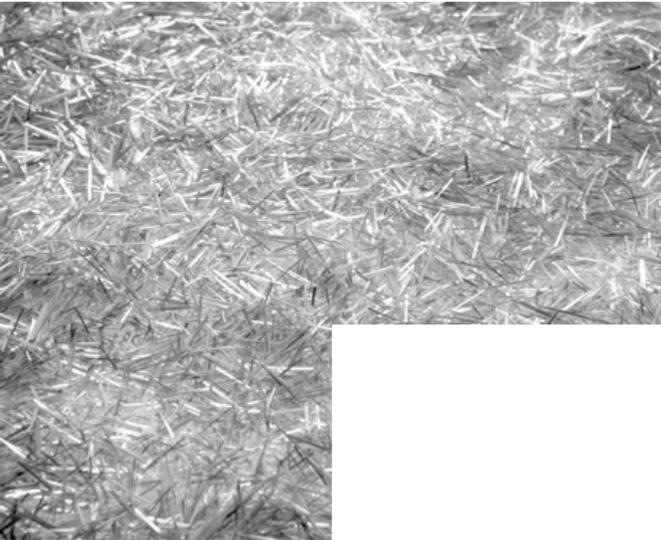


Q: プラントリーダーが、セキュリティシステムを工場に設置したいと言っています。電器店でカメラ式を購入し、プラントのWi-Fiに接続してもよいですか？

A: いいえ。施設で新しいコンピュータ、情報システム、ネットワークデバイスなどが必要な場合は、グローバル情報システム部門と連携して効果的かつ安全なソリューションを見つけてください。

役に立つリソース

| トピック | 質問内容 | 連絡先 |
|-------------------|---|--|
| 安全性 | 従業員と現場の安全確保および負傷事故の防止 | 安全性担当 |
| 法務部 | 行動規範、ビジネス行動ポリシー、法律、規制 | compliance@owenscorning.com |
| 情報セキュリティ | ネットワークとシステムの保護、データ漏洩の報告 | ISsecurity@owenscorning.com |
| グローバルセキュリティ | 従業員、現場、資産の保護 | GlobalSecurityTeam@owenscorning.com |
| ナレッジセキュリティとデータ機密性 | 機密情報、資産、データの保護 | KnowledgeSecurity@owenscorning.com Data.Privacy@owenscorning.com |
| 政府担当 | 政治活動、ロビー活動、政府との取引、オーウェンスコーニングの「より良い政府を実現するための財団 (Better Government Fund)」 | Better.Government.Fund@owenscorning.com |
| グローバルビジネスサービス | 出張費、贈答品、接待、または会社名義のカードに関する質問 | eT&Esupport@owenscorning.com |
| 環境コンプライアンス | 環境保護、製品の安全性、宣伝文句 | sustainability@owenscorning.com |
| インクルージョンと多様性 | 評価する文化、積極的に関与するチームの育成 | I&D @ OC |
| コミュニケーション | オーウェンスコーニングに関して外部から質問を受けた場合の回答方法 | コーポレートアフェアーズ部 |



© 2024 Owens Corning. PINKはオーウェンス コーニングの登録商標です。
THE PINK PANTHER™ & © 1964–2024 Metro-Goldwyn-Mayer Studios Inc. All Rights Reserved.
Pub 10025442